岩泉町立岩泉中学校 学校だより 令和4年2月15日(火)発行

全福力的后

自主 健康 友愛 文責:鈴木 (東京) (東京

No 18

←学校 H P はこちら

まなびフェストに関する年間評価について

生徒や保護者の皆様にご協力をいただいた「まなびフェスト」年間評価について、結果をまとめましたのでお知らせします。

昨日の学校運営協議会では、集計結果をお示しし、様々なご意見を頂戴しました。来年度に向けては、取組改善を図りながら教育活動の充実に努めてまいります。各ご家庭におかれましても、お子様や地域の子供たちの健やかな成長のために、引き続きご協力をいただきますようお願いいたします。

学校運営協議会委員の皆様からいただいたご意見(抜粋)

- ・今の子供は動画視聴が多く、活字に触れる貴重な機会である読書をもっと勧めたい。
- ・ 挨拶は自分の身を守ることにつながる大切な習慣である。その必要性を生徒に伝えたい。
- ・学校や地域で郷土芸能に取り組めたらよいと思う。
- ・学校ホームページを閲覧している。生徒の様子が伝わるので随時更新をお願いしたい。
- ・てどの蔵での移動文化祭は生徒と地域の距離が近づくとてもよい機会となった。

【自主】自ら考え、進んで学習する生徒 保護者が肯定的な回答した割合は88%

く生徒>

質問項目	Α	В	С	D	A+B	R 2 比較
授業に集中して取り組んでいる	49	46	4	1	95%	\downarrow
家庭学習の目標時間をおおむね達成している	12	49	32	7	61%	\downarrow
読書に親しんでいる	30	30	34	5	61%	\rightarrow
検定やコンクールに挑戦している	18	22	28	32	40%	\downarrow

A=当てはまる B=当てはまる方だ C=あまり当てはまらない D=当てはまらない昨年度 (R2) との比較 +3%以上「↑」 $-2\sim+2\%$ 「→」 -3以下「↓」

く保護者>

質問項目	Α	В	С	D	A+B	R 2 比較
毎週火曜日のノーメディアデーに協力している	8	33	41	18	41%	\uparrow

自由記述 (抜粋)

- 家庭では父と一緒に勉強している。苦手ながら頑張っている。
- 自分で考えて進んで家庭学習をしている。本は読ませたい。
- 2 学期に入ってから読書をする時間が増えた。
- 岩100は他の生徒がどんな本を読んでいるかが分かり参考になった。
- ▲ 時間よりも内容が重要。できていないところを理解して取り組んでほしい。

「家庭学習」については、自らの課題が分かり、自主的に取り組めるようにすることが大切だと考えます。「授業と連動した家庭学習」「学習のやり方の指導」など、指導改善を図ってまいります。「読書」については、学習委員会の生徒が様々なアイデアを出し合い、自治的な取組が始まっています。生徒会とタイアップした取組の充実を図ってまいります。「メディアとの関わり」については、「生活リズム」「いじめ」等とも関係しており、今後も、ご家庭との連携を図りながら指導の充実に努めてまいります。

【健康】たくましい心身をもち、実践力のある生徒

保護者が肯定的な回答した割合は 99%

く生徒>

質問項目	Α	В	С	D	A+B	R 2比較
部活や陸上に取り組み体力精神力を養っている	49	30	18	2	79%	\downarrow
早寝・早起き・朝ご飯・歯磨きを心がけている	44	39	12	5	83%	\uparrow
徒歩通学している(送られる場合は1km徒歩)	65	15	11	10	79%	\rightarrow
健康に気をつけ必要な治療を受けている	82	15	1	2	96%	\rightarrow

く保護者>

質問項目	Α	В	С	D	A+B	R 2 比較
早寝・早起き・朝ご飯・歯磨きを徹底している	30	41	24	5	71%	\uparrow
徒歩通学に協力している	57	15	22	6	72%	\rightarrow
健康に気をつけ、必要な治療は受けさせている	54	38	8	0	92%	\downarrow

自由記述 (抜粋)

- 毎日、早寝早起きができている。
- 時間が短い中、みんなよく頑張っている。
- リーダー性がある姿が見られるようになった。
- ▲ 肥満が心配。学校での体を動かす場が本当に大事だと思います。

「早寝・早起き・朝ご飯・歯磨き」については、学習や運動、諸活動への意欲や実践に直結する生活の基盤づくりです。生徒への指導を充実させるとともに、生徒自身の取組や家庭との連携により、望ましい生活習慣づくりを進めてまいります。「体力向上」については、コロナの影響で活動が制限されておりますが、部活動や陸上練習、体育等の機会を通じて体を動かすことの楽しさを味わわせ、運動習慣の形成に努めてまいります。

【友愛】郷土を愛し、心豊かな生徒 保護者が肯定的な回答した割合は 93%

く生徒>

1 - 101						
質問項目	Α	В	С	D	A+B	R 2比較
場に応じた挨拶をしている	62	33	5	0	95%	\rightarrow
ボランティア活動に参加している	7	16	27	50	23%	\downarrow
地域の行事に参加している	31	19	33	17	50%	\rightarrow
役割を決めて家の手伝いをしている	43	27	18	12	70%	\downarrow

く保護者>

質問項目	A	В	С	D	A+B	R 2 比較
挨拶と返事に対する声がけと応答をしている	54	41	5	0	95%	↑
家庭で役割を決めて家の手伝いをさせている	33	28	31	8	61%	\uparrow

自由記述 (抜粋)

- 挨拶をきちんとしているようだ。そのまま続けてほしい。
- 嫌々ながらではあるが、家の手伝いをしている。
- 挨拶、行事への参加はできていると思う。
- □ できるだけ地域行事や郷土芸能に参加させたい。

「挨拶」については、新生徒会で三大文化の一つに位置付けたり、部長会(部活動)での取組を強化したりするなど、生徒たち自身の「よりよい挨拶」に対する意識が高まっています。各ご家庭においても、積極的に声をかけていただいていることを嬉しく思います。「ボランティア活動」については、募金活動や奉仕活動等の場面があっても、その目的を考えさせたり、活動を振り返らせたりする指導が不十分であったと反省しております。今後、「地域や社会のために役に立ちたい」と思える生徒の育成に努めてまいります。